



Dr Robert Gibson
ドクター
ロバート・ギブソン

鬱を解消し、心身の
痛みを改善する方法



quest group
クエストグループ



菊池みどり



- クエスト・グループのリージョナル・セールス・ディレクター
- 起業家
- 健康業界に携わり、15年以上のキャリア
- 日本女性の精神的、経済的独立を支援し、啓蒙・教育活動を行う
- 司会、通訳担当



quest group
クエストグループ

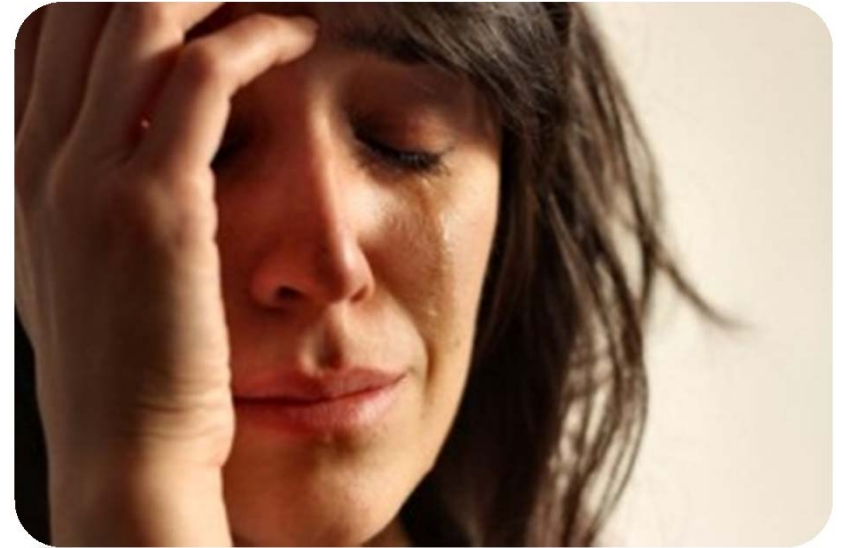
ドクター・ロバート・ギブソン



- 脳神経科医／自然治癒医師／カイロプラクター
- 臨床神経科学と栄養生理学の権威
- 西洋医学とホーリスティック・サイエンスを見事に融合させ患者にもっとも安全で、ナチュラルな療法を提供

今日のウェビナーで、学んでいただけること3点

1. うつは、気分的なものだけでなく、実際に本人が思っているよりももっと悪い影響を与えている
2. うつになると、脳が小さくなり、DNAがダメージし、その他の疾患になるリスクが増え、寿命も短くなり、人生の質も低下する
3. うつを克服できる方法がある！



quest group
クエストグループ



うつ(鬱)



- 大きな代償を払わないとならない
- 日本、アメリカ、ヨーロッパなどの先進国において、うつ患者の人数は増え、非常に深刻な問題となっている
- うつが原因で、欠勤、病気、自殺、医療費などの費用が膨大に
- 成長・前進を妨げる



quest group
クエストグループ

うつを自己判断する方法



- 体も気分も常にいい状態
- 仕事、遊びなどをするのに十分なエネルギーがある
- 人生のほとんどを楽しむことができる

上記の状態でない場合は、うつの可能性がある。

しかし、そのような人たちも私たちが助けることができる！



quest group
クエストグループ

うつの症状

もし、以下にある症状のうち、3つ、あるいはそれ以上の症状があり、生活における満足感や幸福感などが足りないと感じている方はよく聞いてください。私がおその状態から脱出できる、効果的な幾つかのシンプルなステップをお伝えします。

- 悲しい、気分がよくない
- 自分は値しないような思いや感情
- 自己嫌悪
- 絶望感、無力感
- 泣きたい気分
- 罪悪感
- イライラ感—些細なことも気にいらぬ
- 激怒
- 他人への忍耐力が足りない
- 疑い—決断がでぬ
- 人生を楽しむことが不可能である
- 自傷行為
- 自殺願望
- 心配、不安
- 体の動きが遅い
- 集中力の問題
- 話すのが普段より遅い
- 食生活のパターンの変化、食欲の変化—典型的に食欲が減り、体重も減るが、ある人が、食欲が増し、体重が増加する。
- 性力不振
- エネルギーがない、倦怠感、疲労感—ちょっとした、簡単な作業でさえも、不快な苦しい体験のように思える。
- 女性の生理のサイクルの変化
- 頭痛、腰痛、消化の問題など予期せぬ痛み
- 睡眠障害、不眠、過度の睡眠
- 学校の成績、活動などの問題
- 友達との交友を避ける
- 関心事や趣味に関心がなくなる
- 家族、家庭での問題★
- 落ち着きがなく、じっとしていらぬ

脳の縮小



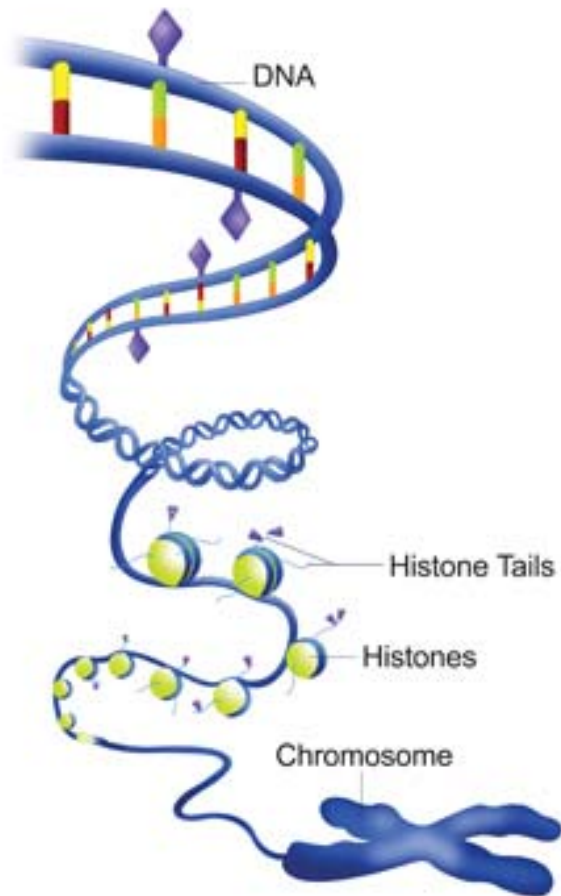
うつは、あなたが感じているだけでなく、生理学的に、あなたの体に主要な影響を与えている。

うつは、脳を縮小させ、ある部分の活動を減少させる。脳の活動が変化することで、脳のその部分がコントロールしている、細胞や臓器の活動も変化する。



quest group
クエストグループ

エピジェネティクス



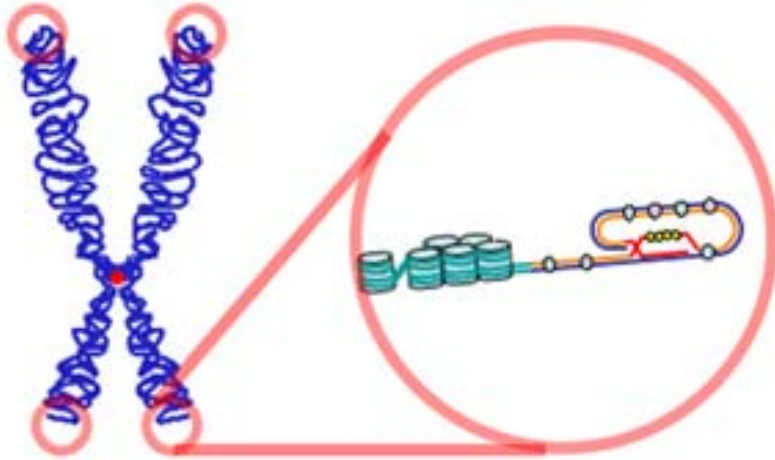
うつ、ふさぎこんだ状態は、あなたのエピジェネティクス・コントロールにダメージを与える神経伝達物質が抽出される。

さらに、あなたの脳内で、製造・抽出される、セロトニン、ドーパミンなどの幸せな化学物質の量が減少する。



quest group
クエストグループ

寿命が短くなる

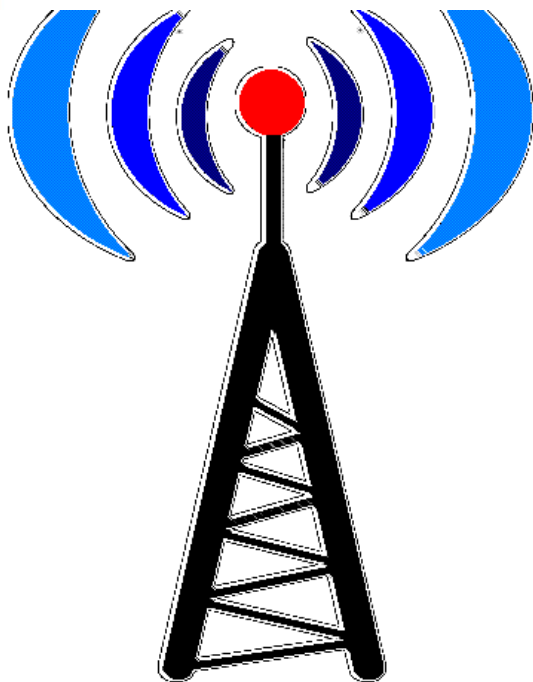


このように、化学物質がうつ状態になっている環境では、テロメア（染色体の末端にある染色体を保護する構造物）が短くなり始め、DNAが変異し、**寿命が短くなる。**



quest group
クエストグループ

神経のペプチドの中毒



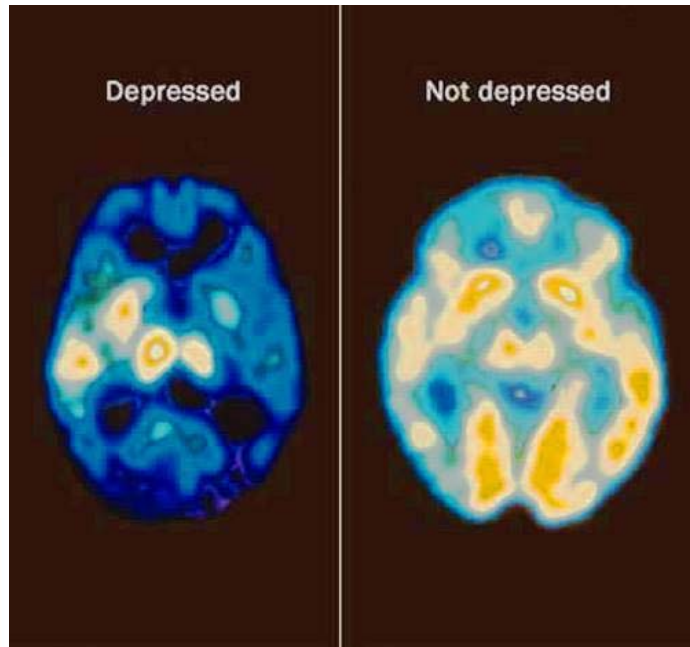
- うつ状態の化学物質が常に存在すると、あなたの脳はその化学物質に中毒症になり、常に欲するようになる
- 中毒症になった細胞が細胞分裂をすることで、うつの状態の化学物質を欲するアンテナのある細胞を作る
- その細胞が増えると、悲しいことを探すアンテナが増え、幸せなことへのアンテナが減少する
- 幸せになることが難しくなる



quest group
クエストグループ



中毒症をさらに悪化させる



- 中毒症になっていると細胞は、脳に悪い化学物質を送るよう命令することがある
- 脳は、この悪い化学物質が抽出されるよう、私たちに驚かせることもある
- 脳の形と機能が変化してしまう
- うつを治療するには、まずは脳を修復し、この中毒症を打破することから始まる



quest group
クエストグループ

抗うつ剤は、さらに症状を悪化させる



- 全ての抗うつ剤は、深刻な副作用を伴う
- 脳が自然に抽出する化学物質が、健康な脳の機能に必須
- 人工的に作られた脳の化学物質は、自然に抽出される化学物質と同じように働かない



quest group
クエストグループ

抗うつ剤は、さらに症状を悪化させる



- 抗うつ剤を長期的に服用している全ての患者は、少なくとも何らかの副作用を体験している
- 抗うつ剤を服用しているうつ患者の68%が効果がないと訴えている
- 81%がうつと同様、あるいは、もっと悪い症状を副作用として体験している



quest group
クエストグループ

抗うつ剤の主な副作用

- 頭痛
- 視界がぼやける
- 異常な脳の活動
- 便秘、下痢、その他消化器官の問題
- 倦怠感、エネルギー消失、日中の眠気
- 神経質、イライラ、不安症
- 性欲不振、オーガズムを感じない(男女とも)
- 性的不能
- 肝臓、腎臓のダメージ
- 症状が再発するリスク
- 妊娠中、あるいは、授乳中の女性は、奇形児が生まれる可能性や乳幼児に悪い影響を与える可能性があるため、抗うつ剤を摂取すべきでない



quest group
クエストグループ



効果が誇張してレポートされている



- アメリカでは、抗うつ剤は、他の多くの薬とは別のカテゴリーに分類させている
- 他の薬と同様のFDA(米国食品医薬品局)の厳しい承認プロセスをパスする必要がない
- テスト時にも、薬のメリットはほとんどなく、多くはプラシーボ・グループのものと同様
- 分かりやすく説明すると、抗うつ剤の効果は、プラシーボ効果のようなもので、この薬の効果ではない

自殺



- 2005年、米国のFDAは、製薬会社に、全ての抗うつ剤の箱に、「この薬の服用で、非常に高い自殺願望、自殺未遂の可能性があると黒枠で警告を入れるよう義務付けた
- 抗うつ剤を服用している、子どもや未成年の自殺率は大人の4倍にも及ぶ
- ゾロフトが認可された初年度には、この薬を服用していた、1100人の子どもや未成年が自殺した
- 世界中で、多くの健康業界の権威は、うつや不安症の治療に抗うつ剤を服用することは、その自体の効果よりも、リスクの方が高いということを理解している

中毒症を打破する



- 抗うつ剤は、徐々にやめていくのがいい
- 薬を止める前に、「ネオセル」を最低でも30～90日間摂取する
- 抗うつ剤は常習性があるため、やめると不快な禁断症状が起こる場合がある
- 多くの人が薬を中止しようとして、酷い禁断症状を体験するため、薬を継続する

「ネオセル」は即効性がある



- 慢性のうつの患者が、「ネオセル」を摂取すると、数時間以内に、劇的な改善を体験する
- うつ症状を持つ全ての患者が脳機能のスキャンも向上し、細胞の寿命時計と呼ばれる「テロメア」の修復も増加する
- 「ネオセル」は、ストレスやうつでダメージした脳細胞内のシナプスのコネクションを修復する
- 「ネオセル」のうつ患者への瞬時のセラピー効果と長期にわたるメリットは、今世紀のうつのリサーチにおける、もっとも偉大な発見である

「ネオセル」は、うつを適切に治療する基本的な要素である



運動はうつ改善に重要



最近のデュークユニバー
シティ研究所で行われた、
数多くの研究では、

「運動は、抗うつ剤と同様か、
あるいはそれ以上の効果か
あると証明された」



quest group
クエストグループ



睡眠は脳を保護する

少しでも睡眠を妨げると、
脳の化学物質のバランスに
異変が起こる場合がある。

7～8時間の熟睡は、
脳と体の修復に必須



quest group
クエストグループ



ギブソン医師の 必須プロトコル

全ての健康状態を
改善させるための基本のステップ



- 1) 食事に含まれる毒素やジャンクフードを全て取り除く。パッケージされている食品や、加工食品は避ける。特に、炭酸飲料、揚げ物、人工甘味料、人工着色料、香料は摂らないようにすること。
- 2) 十分な量の水を飲むこと。少なくとも1日2リットルは飲む。
- 3) 環境から受ける毒や、医薬品の毒を避ける。
- 4) であるもんねの腸クレンジングプログラムによる解毒や、ホールフードを食べることにより、胃腸の消化器機能を整える。その後、であるサポートやおなかサポートチュアブルなどのプロバイオティクスを補充する。
- 5) 過剰の毒素がある場合は、必要に応じて解毒を追加。
- 6) 栄養バランスのとれた食事、そして健康の良い基礎を確実につくるためにネオパックを摂る。
- 7) 脳細胞の修復と神経伝達物質の補充を効果的に始めるためにネオセルを摂る。
- 8) 定期的な運動やストレッチは全身の血液の循環や、酸素の供給、臓器や細胞に栄養素や神経伝達物質の輸送に必要。
- 9) 脳内でどのような化学物質が作られ、体内に放出されるかは考え次第で変わる。毎日ポジティブ思考を実践すること。

食事が必須

ドクター・ギブソンの 必須プロトコル

よく復習して、実践しましょう

www.facebook.com/DrRobertGibson
<http://ameblo.jp/drgibson/>



脳にポジティブな発想をたくさん与える



- 「ネオセル」摂取90日後に、あなたの脳には、脳が適切に機能するのに必要な材料がそろっています
- 神経をプログラムすることを開始する
- うつ状態の場合、否定的な発想パターンが、否定的な脳の化学物質の中毒になるという古いパターンを築いていた。それを無視するのではなく、書き直していく



quest group
クエストグループ

神経の再プログラミング



簡単なことから始める:

1) 毎日、楽しいショーを見て、笑い、
気分をよくする。

真から自分が楽しく感じられ、面白いと
思う体験をする



quest group
クエストグループ



神経の再プログラミング



2)毎日ポジティブに発想できるよう、プログラムする。肯定的なアファirmーションや言葉などを考え、自分の人生が次のステップにいけるようにする。これらは、シンプルで、前向きなもので、そのようになれると自分が信じられるものにする。そして、1日、10回、あるいは、100回、これを繰り返して思う。カードに書いて、目に見えるところにおいて、何度も目にする。これを繰り返し行うことで、あなたの神経は再プログラムされる。それにより、あなたの脳細胞が、ポジティブな化学物質を欲するようになる。



quest group
クエストグループ

神経の再プログラミング



あなたの脳が肯定的な脳の化学物質を感じれば感じるほど、あなたの細胞も、もっともっとハッピーな化学物質に慣れていく。すると、さらにもっと多くのハッピーな化学物質が作られる。

毎日、肯定的な思いをどんどん感じることで、脳の形と機能が変わる。

30日後：気分がよくなる

90日後：とても気分が良好になる

1年、それ以後：人生が変化する



quest group
クエストグループ



うつ症状へのプロトコル



1. 「ネオセル」を毎日摂取する。
「ネオセル」は、脳を健全にし、修復し、機能を改善するのに、最高の栄養素である
2. ドクター・ギブソンの必須プロトコルを実践
3. 定期的に運動をする



quest group
クエストグループ

うつ症状へのプロトコル



4. 睡眠：熟睡し、しっかりと休み、脳と体を修復させる
5. 毎日肯定的な発想をする：常に肯定的な発想、思考を脳にたくさん与え続ける



quest group
クエストグループ





- うつは、薬では克服できない
- 薬は問題を隠すだけ
- 原因に働きかけていない
- うつには魔法の薬はない

しかし、私は、患者に
起こる数々の奇跡を
いつも目のあたりに
しています



quest group
クエストグループ





プロトコルは実践するのが簡単！
少しライフスタイルを変えるだけで
いいのです

あなたにもできる

あなたは幸せになる権利がある

あなたは実は素晴らしい人で、
まわりにそんな本来のあなたを
必要としている人がいます
本来の自分を取り戻し、永遠に
“あなた自身”でいられるのです





あなたのお友達、ご近所の方、ご家族のメンバーで、うつで悩んでいる方がいるかも知れません。

世の中には、絶望感いっぱい、私たちの助けを必要としている人がいます。

私たちは、今日ここで学んだ情報をまわりにシェアすることで、だれかの人生によい影響を与えることができます。



quest group
クエストグループ



ジェリーさんの体験談

73歳、ベトナム戦争の帰還兵。PTSD(心的外傷後ストレス障害)をもつ。28種類の処方薬を服用。痴呆症の初期症状、記憶障害、混乱、集中困難。40年以上重度の悪夢と不眠症、妄想、精神病、重度な慢性的な抑うつ、重い罪悪感、重度の不安感、頻繁に自殺念慮(薬の過剰摂取によって何度か自殺未遂)、COPD(慢性閉塞性肺障害)、喘息、首と背中痛み、変形性関節症、II型糖尿病、肝臓・腎臓の問題。

治療開始30日で最初の改善が現れ、スタチン剤(高脂血症薬)、抗生物質そして精神安定剤を中止。治療開始90日までに28種類の薬のうち、14種類を断薬。記憶力や精神状態は顕著に回復。糖尿病も完全に薬が不要に。6ヶ月後には、薬を5種類まで減らすことができ、5ヶ月以上も薬なしで眠れ、悪夢も見なくなりました。不安感や落ち込みは劇的に減り、「ここ40年で感じた中で最高の気分」と言うほどに。結婚生活や家族関係もすぐに改善され、約14kg以上も減量。腰、首、腎臓の痛みも激減。



大阪府 M様の体験談

3月末まで2ヶ月間の入院生活の後、自宅へ帰ってからも日常生活は全くなりたらず、母にきてもらったり、知人の助けが必要でした。ところが、「ネオセル」を始めて、自然と自分でお洗濯をしたくなったり、簡単なお料理に手が出始めました。また、うつ状態の時にはお風呂が大変なのです。

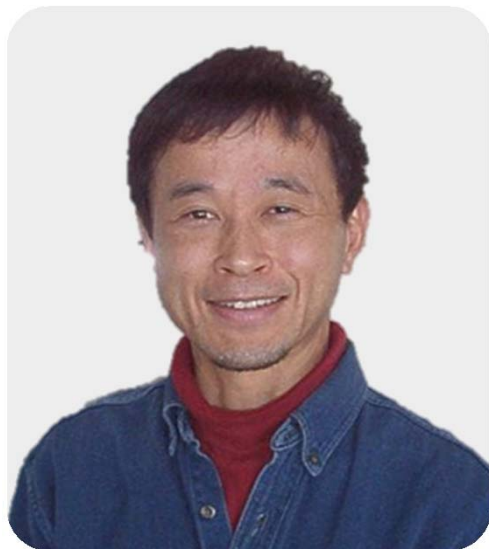
体力を使うのでとても疲れ、何日も入れない状態でした。ですが、今ではお風呂が楽しみになっています。あれだけ苦しかった髪を乾かすこと、お肌のお手入れやメイクなども楽しいです。気分が良くなり、エネルギーが上がって、外出をして人に会うことができるようになりました。「ネオセル」最高です！



quest group
クエストグループ

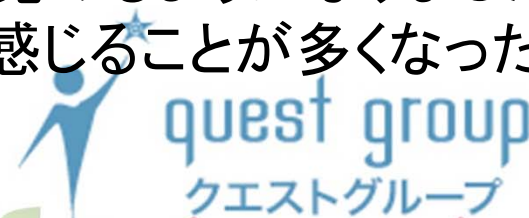


岐阜県 石樽直樹様の体験談



「脳の必須栄養セット」(「ネオセル」&「ネオパック」)が届き、早速試してみました。朝は「ネオセル」をグリーンスムージーに混ぜて飲んでいきます。私は現在、低血糖症の治療中で、この病気はうつのような気分になったり気力が下がる、思考力や記憶力の低下という症状が出ます。

脳の必須栄養セットを摂るようになって1週間ほど、最初に感じたのは気力が落ち込むのがあまり無くなったことです。いろんな気力が湧いてきて、積極的に取り組めることができるようになったように思います。朝も自然と6時半に目覚めるようになりました。心が穏やかで幸せな気分を感じるようになったように感じました。



ドクター・ギブソンから学びましょう



ドクター・ギブソンのフェイスブック、ブログで、「脳を改善し、人生を向上させる情報や叡智」を学びましょう。

ブログ : ameblo.jp/drgibson/

フェイスブック:

www.facebook.com/DrRobertGibson

お知り合いをこちらのページにご招待ください。

* 今日のウェビナーのビデオも掲載します。



quest group
クエストグループ



今後のウェビナー予定

11月15日(金)「免疫力を高め、病気を防ぐ、3つのステップ」:

メインスピーカー: テレサ・ファクレル(クエスト・グループ副社長)

12月13日(金)「学力向上、成績アップ! 今からでも間に合う脳力
開発法」: メインスピーカー: ドクター・ギブソン

1月17日(金): 「早目が肝心! 絶対に知っておきたい花粉症予防・
治療のママ知識」: メインスピーカー: テレサ・ファクレル

2月21日(金): 「脳も体もアンチエイジング! いつまでも若々しく
健康に生きる秘訣」: メインスピーカー: ドクター・ギブソン

詳細は、当社ホームページへ。ww.questgrp.net/jp/seminar

* ウェビナーはどなたでも無料でご参加いただけます。

ぜひお友達やご家族をご招待ください。

